

中小企業大学校関西校 支援担当者等研修 一覧(2026)

分野	※	コースコード	研修コース名	研修内容	実施期間	定員	受講料(税込)
基礎	経営実務支援能力	財務・会計・税務	KA260010	税務・財務診断 〔旧〕基礎研修Ⅰ〕	経営改善普及事業を実施する際に必要な経営管理の基本及び税務・財務等の基本的事項について、演習を取り入れながら習得し、経営助言能力の養成を図ります。	2026/8/18~10/9 19日間	30名 58,000円
		企業経営・経営戦略	KA260011	経営診断基礎 〔商業コース〕 〔旧〕基礎研修Ⅱ〕	小規模事業者(主として小売・サービス業)の経営特性や経営実態の捉え方、評価の方法等を修得し、商業分野の診断・助言の能力向上を図ります。	2026/5/19~7/3 19日間	30名 58,000円
専門	経営実務支援能力	営業力強化	○ KA260013	販路拡大のための メディア戦略支援	広報の基礎知識を学び、自社で年間を通じて計画的にプレスリリースを行うことができる手法を習得します。また、即効性のある支援能力を向上させるため、販路開拓に繋がるメディア広報戦略を学び、出来るだけお金をかけずに販路拡大を図るための手法と手順を習得します。	2026/6/9~11 3日間	30名 23,000円
		財務・会計・税務	○ KA260014	資金繰り相談への 対応実務	企業の持続的成長を支援するため、経営支援において相談が多い資金繰りや資金管理・調達についての基本的な考え方、資金繰り表の作成方法について演習を交えながら学びます。	2026/7/7~9 3日間	30名 23,000円
	相談・助言力	○ KA260017	顧客や相談者との 信頼関係を築く 「聴く力」養成講座	自己理解から始まり、非言語コミュニケーション、傾聴力、質問力まで、体系的かつ実践的に学びます。グループワークやロールプレイングを中心とした参加型の演習を通じて、明日から使える実践的スキルが身につきます。	2026/10/27~28 2日間	30名 22,000円	
		○ KA260021	経営支援に役立つ ロジカルシンキング講座	様々な問題に対して合理性の高い解決策を導き出し、事業計画書や補助金申請書類作成の効果的な支援を行うために、ロジカルシンキングを活かした考え方や文章構成などロジカルシンキングを総合的に学び、演習を交えながら経営支援における活用手法を習得します。	2026/11/25~27 3日間	30名 23,000円	
	政策課題支援能力	IT利活用・生産性向上	○ KA260012	ものづくり企業の 見かたと支援の進め方	ものづくりの中小企業を取り巻く環境や特性を踏まえて、事業者の悩みを紐解き、その支援の進め方を、事例を踏まえて学びます。また、生産現場の見かたと改善の勘所を体験しながら学び、課題抽出する力や目利きする力を高めます。	2026/6/3~5 3日間	30名 23,000円
		○ KA260015	データを活用した 経営支援の進め方	データ活用の重要性やデータを見る視点を学んだ上で、企業経営や職場の問題解決におけるデータ活用の考え方・取り組み方を事例演習を通して身につけます。また、説得力のあるアドバイスの裏付けとなるデータ分析の手法を習得し、経営支援の質の向上を図ります。	2026/8/3~5 3日間	20名 23,000円	
		人手不足	○ KA260016	中小企業の 「人手不足対策」支援の 進め方	人材不足が深刻な中小企業の採用・定着(離職防止)・育成のポイントを学び、副業兼業人材の活用や効果的なデジタル化の進め方など、中小企業が現実的に取り得る具体策を学び、効果的な経営支援に繋がる力を育成します。	2026/9/15~17 3日間	30名 23,000円
		創業・第二創業	○ KA260018	創業・新規事業支援の 進め方	創業や小規模事業者の新規事業展開支援を進めるために必要な事業者との関わり方のポイントや創業時等の経営上の課題を事例等で理解した上で、創業から継続して事業を進めていくための支援に役立つ手法や進め方を、演習交えて学びます。	2026/11/4~6 3日間	30名 23,000円
		事業承継	○ KA260019	事業承継支援の進め方	喫緊の課題である後継問題について、事業承継計画書の作成演習なども交えながら、承継時に留意すべきポイントを学びます。	2026/11/9~10 2日間	30名 22,000円
	上級	人材育成(ノウハウ継承)	KA260020	ベテラン支援担当者 のためのOJT能力 向上研修	支援担当者が長年培った経営支援のスキル・ノウハウをいかに次世代へ引き継いでいくかを学びます。専門の講師だけではなく、実際に経営支援の現場でOJTを推進している支援担当者からも学びを得ることができます。	2026/11/12~13, 12/15 3日間	30名 23,000円
-		○ KA260025	地域金融機関職員研修	金融機関として地域経済活性化への取り組みや地域中小企業への支援のあり方について事例研究を交えて実践的に学習します。	2027/1/13,2/2 2日間	20名 22,000円	
-		○ KA260026	経営力再構築 伴走型支援研修	経営者が本質的な課題に気づき、経営改善・成長のためになすべきことに腹落ち・納得し、能動的な行動につなげる伴走支援の考え方・スキルについて、伴走支援事例を題材とした演習を通じて実践的に学びます。	2027/2/15~16 2日間	30名 22,000円	

※診断士理論政策研修(1回)

※ 研修内容が変更になる場合があります。

(2026.1)

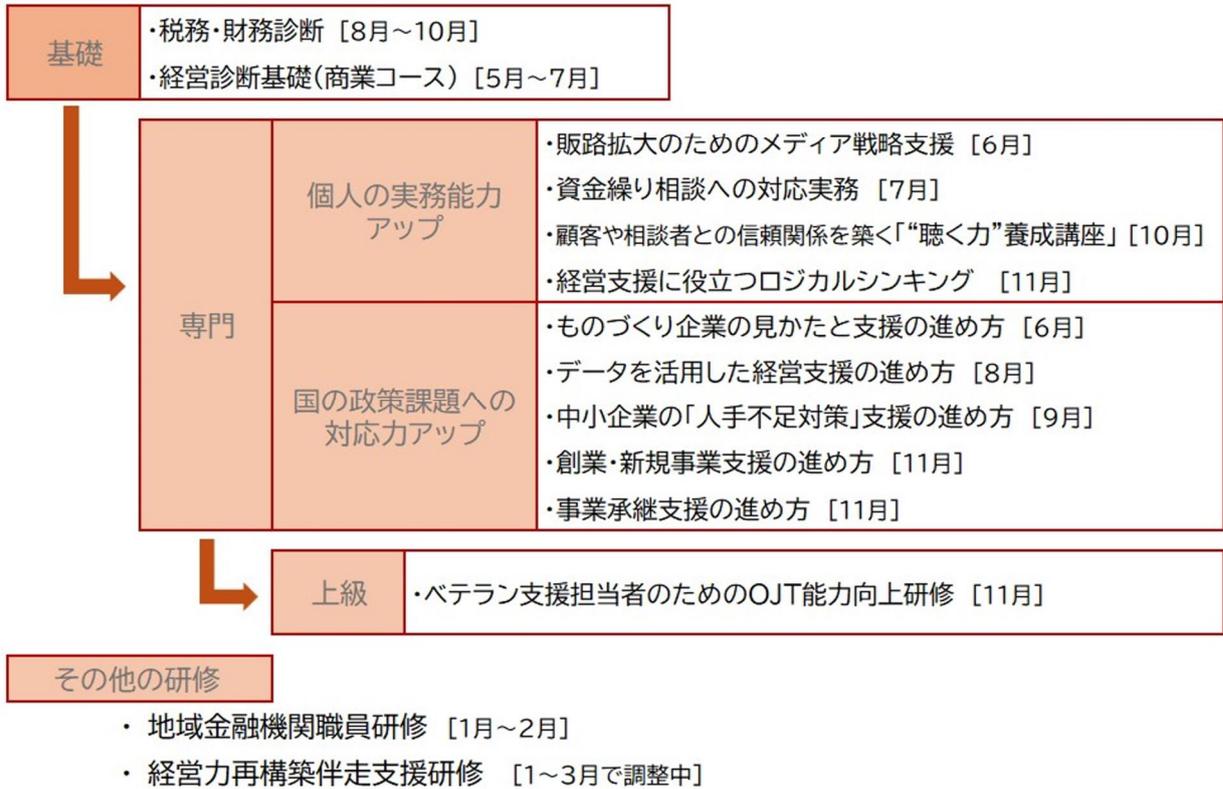
中小企業大学校 関西校の支援担当者等研修のご案内

《 研修の対象者 》 中小企業支援機関、認定経営革新等支援機関の担当者

《 研修の体系 》 受講対象者の経験等に応じて3つのレベルの研修を設定しています。

- 基礎…新任者または職務経験1～5年程度の方。基本となる知識・理論・手法の修得をめざす。
- 専門…中堅担当者または職務経験5年程度以上の方。専門知識・実践力・分析力の修得をめざす。
- 上級…管理職または職務経験10年程度以上の方。専門知識・総合力・応用力の修得をめざす。

【ご参考】2026年度研修の体系



1 受講申込み

- ・研修申込みは、**全ての研修が2026年4月1日**から開始されます。
- ・関西校の「中小企業支援担当者向け研修」ページから、「Web申込み」にてお申し込みください。
※「Web申込み」の「受講者所属機関情報」、TEL番号につきましては、所属機関の代表番号をご入力ください。
- ・応募場定員を大幅に下回る研修については、開催を見合わせる場合があります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。



コース名	税務・財務診断〔旧〕基礎研修Ⅰ				コースコード
					KA260010
分野(レベル)	財務・会計・税務(基礎)				
研修期間 (研修日数)	2026年8月18日(火)～8月28日(金)		(19日間:9日+10日)		
	2026年9月28日(月)～10月9日(金)		【インターバル】		
定員	30名	受講料	58,000円(税込)	申込開始日	4月1日
申込締切日	定員になり次第締切ります。				
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善普及事業に必要な経営管理の基本知識を理解したい方 ・新任者又は新任の経営指導員の方 				
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 新任経営指導員等の者が会員事業者に対して経営改善普及事業等を実施する際に必要な経営管理、税務、財務等の基本知識を習得するとともに、経営助言能力の強化・向上を図ることをねらいとしています。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)支援担当者としてのあり方とコミュニケーション (2)小規模事業者支援施策の活用と経営計画の作成支援 (3)企業会計・決算書の基礎知識 (4)財務の基本、経営分析・机上演習 (5)所得税・消費税及び法人税の仕組み、所得税・消費税机上演習 (6)経営改善資金制度と推薦手続 (7)企業経営と税務</p>				
備考	インターバル期間を設定しておりますのでご注意ください。				

コース名	経営診断基礎(商業コース)〔旧〕基礎研修Ⅱ				コースコード
					KA260011
分野(レベル)	企業経営・経営戦略(基礎)				
研修期間 (研修日数)	2026年5月19日(火)～5月29日(金)		19日間(9日+10日)		
	2026年6月22日(月)～7月3日(金)		【インターバル】		
定員	30名	受講料	58,000円(税込)	申込開始日	4月1日
申込締切日	定員になり次第締切ります。				
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者(小売業、飲食業、サービス業等)に対する基本的な経営診断手法を理解したい方 ・経営指導員の方 (経営指導員の方は「税務・財務診断〔旧〕基礎研修Ⅰ」を修了されていることが、受講要件となります。) 				
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 小規模事業者(主として小売・サービス業)の経営特性や経営実態の捉え方、評価の方法等を習得し、商業分野の診断・助言の能力向上を図ります。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)経営支援の全体像とコミュニケーション (2)内外環境分析、商業調査手法 (3)マーチャンダイジング (4)店舗施設の基礎知識 (5)販売促進とIT活用 (6)事業計画の立て方 (7)机上総合演習</p>				
備考	インターバル期間を設定しておりますのでご注意ください。				

コース名	販路拡大のためのメディア戦略支援					コースコード
						KA260013
分野(レベル)	マーケティング・営業力強化(専門)					
研修期間 (研修日数)	2026年6月9日(火)~6月11日(木) (3日間)					
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	・中小企業の販路拡大に寄与する効果的なメディア活用の考え方や手法を学びたい方					
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 中小企業が、限られた経営資源で販路拡大を図るためには、メディア広報戦略策定の支援が必要不可欠です。そのため、広報の基礎知識を学び、自社で年間を通じて計画的にプレスリリースを行なうことができる手法を習得します。また、即効性のある支援能力を向上させるため、販路開拓に繋がるメディア広報戦略を学び、出来るだけお金をかけずに販路拡大を図るための手法と手順を習得します。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)広報の基礎知識(種類、役割、手順等) (2)メディアの効果的な活用と情報発信の仕方 (3)販路拡大に向けたプレスリリースの作成と戦略策定支援(演習)</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					

コース名	資金繰り相談への対応実務					コースコード
						KA260014
分野(レベル)	財務・会計・税務(専門)					
研修期間 (研修日数)	2026年7月7日(火)~7月9日(木) (3日間)					
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	・中小企業者の経営支援をする上で基本となる資金繰り相談について、考え方や対応スキルを学びたい方					
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 企業の持続的成長を支援するため、経営支援において相談が多い資金繰りや資金管理についての基本的な考え方、資金繰り表の作成方法や改善等への活かし方について演習を交えながら学びます。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)最近の資金調達制度の特徴と留意点 (2)運転資金と設備資金(様々な事例) (3)資金調達、優遇税制、補助金利用の留意点 (4)手詰まりを防ぐ資金繰りのポイント (5)資金繰り表作成と改善等への活かし方(演習)</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					

コース名	顧客や相談者との信頼関係を築く 「“聴く力”養成講座」				コースコード
					KA260017
分野(レベル)	企業経営・経営戦略(専門)				
研修期間 (研修日数)	2026年10月27日(火)～10月28日(水)				(2日間)
定員	30名	受講料	22,000円(税込)	申込開始日	4月1日
申込締切日	定員になり次第締切ります。				
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・支援先企業の課題抽出・解決策の提案力向上を学びたい方 ・経営指導員の役割、マインドセットについて学びたい方 				
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 中小企業・小規模事業者を支援する上で、様々な問題に対して解決策を導き出すには、支援機関職員のマインドセットや事業者との信頼関係構築や課題抽出・課題解決に向けた「コミュニケーション」スキルを高める必要があります。 本研修では自己理解から始まり、非言語コミュニケーション、傾聴力、質問力まで、体系的かつ実践的に学びます。グループワークやロールプレイングを中心とした参加型の演習を通じて、明日から使える実践的スキルが身につきます。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)自己理解とコミュニケーションスタイル分析 (2)非言語コミュニケーションの理解と実践 (3)傾聴力の基礎理解、質問力を上げて相手と共創する信頼構築 (4)相談ケーススタディ</p>				
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。				

コース名	経営支援に役立つロジカルシンキング講座				コースコード
					KA260021
分野(レベル)	相談・助言力(専門)				
研修期間 (研修日数)	2026年11月25日(水)～11月27日(金)				(3日間)
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日
申込締切日	定員になり次第締切ります。				
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・経営支援に関する業務の質を高めるために、論理的思考を鍛えたい方 				
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 中小企業・小規模事業者を支援する上で、様々な問題に対して合理性の高い解決策を導き出すには、ロジカルシンキングは欠かせません。また、事業計画書や補助金申請書類作成の効果的支援には、ロジカルシンキングを活かした考え方や文章構成が必要です。 本研修では、ロジカルシンキングやライティングを総合的に学び、演習を交えながら経営支援における活用手法を習得します。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)ロジカルシンキングの基本 (2)ロジカルシンキングの展開・実践(事業計画シミュレーション) (3)伴走支援に役立つロジカルライティング</p>				
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。				

コース名	ものづくり企業の見かたと支援の進め方				コースコード	
					KA260012	
分野(レベル)	IT利活用・生産性向上(専門)					
研修期間 (研修日数)	2026年6月3日(水)~6月5日(金)				(3日間)	
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	・中小企業(製造業等)の現場を見る力を醸成し、経営支援の取り組み方を習得したい方					
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 ものづくりの中小企業を取り巻く環境や特性を踏まえて、事業者の悩みを紐解き、その支援の進め方を、事例を踏まえて学びます。また、生産現場の見かたや改善の勘所を体験しながら学び、課題抽出する力や目利きする力を高めます。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)ものづくり企業(製造業)の基本と支援事例 (2)ものづくり企業の機能別(営業・組織づくり・原価管理等)着眼点と支援の進め方 (3)ものづくり企業の見かた(品質・コスト・納期、5Sと目で見える管理のポイント等)</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					

コース名	データを活用した経営支援の進め方				コースコード	
					KA260015	
分野(レベル)	IT利活用・生産性向上(専門)					
研修期間 (研修日数)	2026年8月3日(月)~8月5日(水)				(3日間)	
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・データの収集、加工、分析について学びたい方 ・データ活用支援の具体的な手法を学びたい方 					
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 本研修では、データ活用の重要性やデータを見る視点を学んだ上で、企業経営や職場の問題解決におけるデータ活用の考え方・取り組み方を事例演習を通して身につけます。 また、説得力のあるアドバイスの裏付けとなるデータ分析の手法を習得し、経営支援の質の向上を図ります。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)データ分析を活用した経営支援のポイント (2)経営支援に役立つ統計の基礎 (3)データを正しく読み取る</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					

コース名	中小企業の「人手不足対策」支援の進め方				コースコード
					KA260016
分野(レベル)	人事・労務(専門)				
研修期間 (研修日数)	2026年9月15日(火)~9月17日(木)				(3日間)
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日
申込締切日	定員になり次第締切ります。				
受講対象者	・中小企業の人手不足問題に関する知識・着眼点を身に着けたい方				
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 人材不足が深刻な状況にある中小企業においては、若手社員の採用や中堅社員の離職といった悩みを抱える企業が少なくありません。企業の「人」の問題を解決するためには、労働人口減少社会の現実を正しく理解し、受け入れた上で、それぞれの企業に必要な対策を検討していくことが重要です。 本研修では、採用・定着(離職防止)・育成のポイントについて学ぶと共に、副業兼業人材の活用や効果的なデジタル化の進め方など、中小企業が現実的に取り得る具体策についても学び、効果的な経営支援に繋がる力を育成します。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)中小企業の採用・定着の現状と課題/人材戦略の考え方 (2)経営支援としての前さばき方法の習得 (3)採用対策/定着対策/育成対策</p>				
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。				

コース名	創業・新規事業支援の進め方				コースコード
					KA260018
分野(レベル)	創業・第二創業(専門)				
研修期間 (研修日数)	2026年11月4日(水)~11月6日(金)				(3日間)
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日
申込締切日	定員になり次第締切ります。				
受講対象者	・創業や小規模事業者のための新規事業展開を効果的に支援するための考え方やスキルを学びたい方				
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 創業や小規模事業者の新規事業展開支援を進めるために必要な事業者との関わり方のポイントや創業時等の経営上の課題を事例等で理解した上で、創業から継続して事業を進めていくための支援に役立つ手法や進め方を、演習交えて学ぶことで、創業支援能力を高めます。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)創業の実際とコミュニケーション (2)創業支援の実例 (3)創業、新規事業支援の考え方 (4)創業、新規事業支援の効果的な進め方(演習)</p>				
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。				

コース名	事業承継支援の進め方					コースコード
						KA260019
分野(レベル)	再生支援・事業承継(専門)					
研修期間 (研修日数)	2026年11月9日(月)~11月10日(火) (2日間)					
定員	30名	受講料	22,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	・中小企業の円滑な事業承継・事業廃止を進める中で必要な知識と手法を学びたい方					
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 経営者の高齢化が進んでいるにもかかわらず、半数を超える企業が現在も後継者が決まっています。従業員、取引先のみならず地域経済にまで大きく影響を及ぼしかねず、後継者の決定と継承が急務となっており、同分野で経営指導員に寄せられる相談は、案件数のみならず、解決の難易度も上昇してきています。 本研修では、多くの中小企業経営者が喫緊の課題としてとらえている後継問題について、事業承継計画書の作成演習なども交えながら、承継時に留意すべきポイントを学びます。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)事業承継支援の基礎(経営・税務・法務・知的資産) (2)高齢経営者、経営不振企業の事業承継 (3)事業承継計画作成支援(事例演習)</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					

コース名	ベテラン支援担当者のためのOJT能力向上研修					コースコード
						KA260020
分野(レベル)	人材育成(ノウハウ継承)(上級)					
研修期間 (研修日数)	2026年11月12日(木)~13日(金)、12月15日(火) (3日間)					
定員	30名	受講料	23,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります					
受講対象者	・中堅以上の指導員を対象に、事業者支援に関するOJTをより効果的に行うために必要なスキルや考え方を学びたい方					
研修のねらい 及び主な内容	<p>《研修のねらい》 企業経営の支援能力向上を目的としたOJTは、支援現場によって指導する知識やノウハウが異なるだけでなく、OJTの機会や場、指導者に求められる資質や能力も大きく異なります。そのため、指導者は体系的に「教え方」を学ぶことなく実施することが多く、結果として期待した成果が得られないという課題が見受けられます。本研修では、OJTの基本的なノウハウを理解した上で、支援能力向上に向けたOJTの実践的なポイントを学びます。また、インターバル期間中に実際の支援現場でOJTを実践し、その振り返りを通じて、現場に即したOJT実践のノウハウを習得します。</p> <p>《研修の主な内容》 (1)事業者支援担当者育成の指導方法を体系的に学びます。 (2)支援能力向上を図るOJTノウハウを演習で身につけます。 (3)現場での実践と振り返りを行い、OJT実践のポイントを学びます。</p>					
備考						

【金融機関職員のみ対象】

コース名	地域金融機関職員研修				コースコード	
					KA260025	
研修期間 (研修日数)	2027年1月13日(水), 2月2日(火) (2日間)					
定員	20名	受講料	22,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	・中小企業への支援を通じて地域経済の活性化に寄与したい金融機関の方 ◆受講資格:地域金融機関の職員(融資・渉外等の担当者)の方を対象とさせていただきます。					
研修のねらい 及び主な内容	<p>≪研修のねらい≫ 地域金融機関は、担保や保証に過度に依存しない金融、地域経済活性化への貢献など地域密着型金融(リレーションシップ・バンキング等)への積極的な取り組みが求められています。そのため、金融機関として地域経済活性化への取り組みや地域中小企業への支援のあり方について事例研究を交えて実践的に学習します。</p> <p>≪研修の主な内容≫ (1)中小企業支援施策の最新動向と課題設定型伴走支援(実践事例、意見交換等) (2)地域金融機関に期待される役割と事業性評価の実践 (3)ソリューション提案の実践と公的支援機関の活用手法</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					

【認定支援機関、中小企業診断士等対象】

コース名	経営力再構築伴走支援研修				コースコード	
					KA260026	
研修期間 (研修日数)	2027年2月15日(月) ~ 2月16日(火) (2日間)					
定員	30名	受講料	22,000円(税込)	申込開始日	4月1日	
申込締切日	定員になり次第締切ります。					
受講対象者	・中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家の方					
研修のねらい 及び主な内容	<p>≪研修のねらい≫ 経営環境の激しい変化に対応するには、中小企業においても自己変革力を引き出し、経営力を高めて行く必要があります。経営者が本質的な課題に気づき、経営改善・成長のためになすべきことに腹落ち・納得し、能動的な行動につなげる伴走支援の考え方・スキルについて、伴走支援事例を題材とした演習を通じて実践的に学びます。</p> <p><研修の主な内容> (1)経営力再構築伴走支援モデルの三要素、フレームワーク (2)課題設定型の的確な支援を行うためのスキル (3)伴走支援事例を基にしたケース演習</p>					
備考	中小企業診断士理論政策研修の対象コースです(理論政策1回)。					